

トラック協会杯第38回全道少年団(U-11)サッカー大会釧路地区予選

開催要項

1. 目的 釧路地区の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、2026年度トラック協会杯第38回全道少年団(U-11)サッカー大会に釧路地区代表として出場するチームを決定する。
2. 名称 トラック協会杯第38回全道少年団(U-11)サッカー大会釧路地区予選
3. 主催 釧路地区サッカー協会 釧根地区トラック協会
4. 主管 釧路地区サッカー協会4種委員会
5. 後援 釧路市教育委員会
6. 期 日 2026年8月8日(土)、9日(日)
7. 会 場 釧路市民附属陸上競技場
8. 参加資格
 - ① 本年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
※合同チームでの参加は「(公財)北海道サッカー協会第4種大会における合同チームの参加規定について」に記載されている内容が満たされていることを条件とする。
 - ② 参加選手は、「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)北海道サッカー協会第4種登録選手であること。
 - ③ 選手エントリーは16名以内とし、小学5年生以下の学年構成とする。
 - ④ 本大会参加選手はスポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
 - ⑤ 3級以上の審判を1名以上帯同し、審判業務を最優先で行うこと。帯同できない場合は、不帯同審判料を本大会事務局に支払う。
不帯同審判料は1試合毎に1名につき3,000円とする。
9. 競技方法
 - ① 8人制で行う。
 - ② トーナメント方式とする。
 - ③ 試合時間は30分(15分ハーフ・ハーフタイム5分)とする。
 - ④ 勝敗が決しない場合はPK方式(3名)にて次回進出チームを決する。
準決勝・決勝のみ6分間(3分ハーフ)の延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式(3名)で決定する。
10. 競技規則
 - ① 競技規則は本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。
 - ② チーム構成は指導者2名以上4名以内、選手16名以内とする。
ベンチ入りする指導者全員がJFA公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有することとするが、メディカルトレーナーはライセンスを保有しなくても良い。ただし、戦術的な指示やコーチングを行うことはできない。メディカルトレーナー枠を行使する場合は、ビブス等を着用するなど自チームで準備し、ゲーム関係者が把握できるようにすること。
 - ③ メディカルトレーナー枠を行使する場合は、事前に大会事務局に連絡し承認を得ること。また、対象となる試合に提出するメンバー表に氏名を記載すること。
 - ④ 登録選手全員が、主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。交代して退いた競技者は交代要員となって再び出場できる。
ゴールキーパーは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
 - ⑤ 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバーが本大会のエントリー選手となる。
 - ⑥ 本大会において、競技規則に基づき主審が退場を命じた場合、JFA懲罰規定に定められた懲罰(出場停止)を科すものとする。出場停止の試合数は、本大会の規律委員会(釧路地区サッカー協会4種規律委員会)で決定する。
退場を命じられたのがそのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。

競技者が退場を命じられた場合、そのチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。

- ⑦ 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
- ⑧ 試合球は4号球(公認球)とし、本大会事務局で準備することを基本とする。
- ⑨ スパイクは固定スタッドとし、すね当ての着用を義務付ける。
- ⑩ ユニフォームは正・副2着以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
- ⑪ ピッチサイズは68m×50mを基本とし少年用サッカーゴールを使用する。
- ⑫ 主審1名、補助審判の1名で運営する。
- ⑬ 暑熱下において、前・後半中に飲水タイムを採用する。(採用については、大会本部で決定し、チーム・審判員へ伝える。)
- ⑭ 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。
- ⑮ 準決勝以上の試合においてマッチウエルフェアオフィサーを配置する。

11. ユニフォーム

- ① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし②以下については一部本大会の緩和規定として採用する。
- ② 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツ及びソックス)を試合会場に持参しいずれかを着用しなければならない。正・副の2色については、明確に異なる色とする。ただし、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと原則として別色が望ましいが、同系色でも良いこととする。
なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。
- ③ ユニフォームチェックを当日会場にて所定の時間に大会本部席前で行う。
第1試合のチームは試合時間の45分前、第2試合以降のチームは前試合の開始時間に行う。
- ④ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑤ アンダーシャツの色は問わないが、シャツの袖と違う色を着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑥ アンダーショーツ・タイツの色は問わないが、ショーツと違う色を着用する場合は原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレイヤーとなる場合(その逆の場合も)については、シャツの交換のみでも良いこととする。また、その場合ゴールキーパーは、他の選手のと判別がつくのであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくても良いこととする。
- ⑧ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを着用する。
- ⑨ フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

12. 全道大会

本大会優勝チームには、2026年10月10日(土)~12日(月)に札幌市で開催される、「トラック協会杯第37回全道少年団(U-11)サッカー大会」への参加を義務づける。

13. 参加申込

エントリーに変更がある場合は、7月8日(火)までに4種総務部長に連絡する。

14. メンバー表

プログラム用メンバー表は、7月16日(木)までに4種総務部長へメールで送付する。

15. 組合わせ

7月15日(水)の監督会議にて抽選を行う。

16. 開会式

行わない。

17. 閉会式

決勝戦終了後、決勝戦会場で行う。
準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを基本とする。

18. その他

- ① 参加チームは、会場使用注意事項等を厳守しなければならない。
- ② 本大会の参加料は1チーム3,000円とする。
- ③ 参加チームは初日に電子登録証(一覧表、電子媒体等)の確認を行う。
- ④ 昨年度「全道U-10北海道大会釧路地区予選」ベスト4チーム(SC釧路、コンサドーレ釧路、厚岸遠矢SSC、アウローラ釧路)をシードとする。
- ⑤ 全道大会には3級以上の審判員1名の帯同が義務づけられている。